

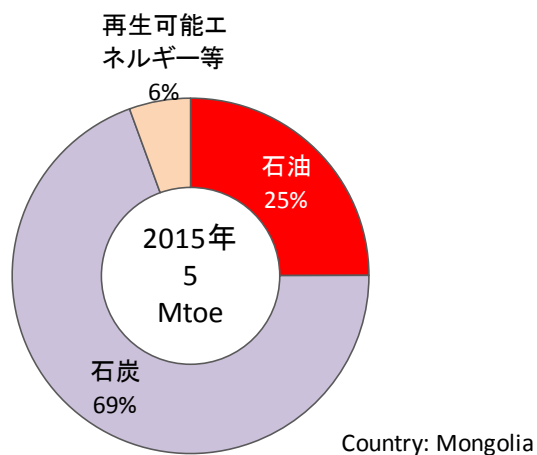
## 1-4 モンゴル

### 1. サマリー

#### 1. エネルギー事情

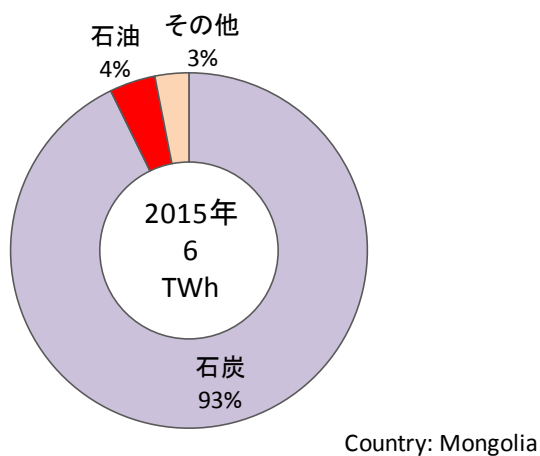
- (1) 一次エネルギー供給量 (2015年) : 5 百万 toe (日本の 0.01 倍)
- (2) 一人当たりの一次エネルギー供給量 (2015年) : 1.67toe (日本の 0.49 倍)
- (3) エネルギー自給率 (2015年) : 301%
- (4) エネルギー起源 CO<sub>2</sub> 排出量 (2015年) : 17.2 百万 CO<sub>2</sub> 換算 ton (日本の 1.5%)
- (5) 一人当たりエネルギー起源 CO<sub>2</sub> 排出量 (2015年) : 5.8CO<sub>2</sub> 換算 ton (日本の 64.4%)
- (6) エネルギー源別可採年数 (2015 年末) : 原油 - 、天然ガス - 、石炭 66 年

一次エネルギー供給構成 (2015 年)



(出所) World Energy Balances 2017, IEA

発電電力量構成 (2015 年)



(出所) World Energy Balances 2017, IEA

## 2. エネルギー政策のポイント

### (1) エネルギー政策担当機関

- エネルギー省 (Ministry of Energy) がエネルギー政策を担い、大臣は Ts. Davaasuren 氏。石炭を含む鉱物資源の開発は鉱業省 (Ministry of Mining) が担う。環境行政は Ministry of Environment and Tourism が担当する。

### (2) 基本政策

- 2015 年、2030 年までのエネルギーセクターの中長期目標を定めたエネルギー国家政策が国会で承認された。再生可能エネルギーの占める割合を 2020 年までに 20%、2030 年までには 30%に引き上げる。
- 2015 年、エネルギー法と再生可能エネルギー法を改正した。改正された法において、独立発電事業者 (IPP) と電力販売契約 (PPA) に関する条項を新しく導入したほか、再生可能エネルギーの固定買取価格を設定した。

### (3) 最近の動向

- 2017 年 6 月、第 7 回モンゴル大統領選挙が行われ、上位 2 名による決選投票の結果、野党・民主党推薦の BATTULGA 氏が勝利し、大統領に就任した。
- 2017 年 9 月、モンゴル国家大会議は、Erdenebat 首相の解任を決定し、Erdenebat 内閣は総辞職した。2017 年 10 月、モンゴル国家大会議は KHURELSUKH 氏を新首相に任命。与党人民党の総会は 10 月 12 日に開催され、15 人の大臣候補者を決定した。

## 3. 日本とエネルギー分野における関係

- 2016 年 6 月、日・モンゴル経済連携協定 (EPA) が発効。
- 2016 年 6 月、経済産業省はモンゴル鉱業省とクリーン・コール技術に関する協力覚書に署名した。両者はクリーン・コール技術に関する交流の深化等の目標を達成するため努力していくことを確認した。
- 2016 年 7 月、安倍首相はモンゴルで Elbegdorj 大統領、Erdenebat 首相、Enkhbold 国家大会議議長と会談。Erdenebat 首相からこれまでの CCT、環境、人材育成等における日本の協力に対する感謝と今後の継続に対する期待が示された。
- 2017 年 3 月、岸田外相と MUNKH-ORGIL 外相は「戦略的パートナーシップのための日本・モンゴル中期行動計画」に署名した。新たな中期行動計画は、政治・安全保障、経済、文化・人的交流・人材育成といった幅広い分野において、2021 年末までの間に日・モンゴル間で取り組む協力を具体的に明記している。
- 2017 年 10 月、日本とモンゴルで実施している二国間クレジット制度において、2 回目のクレジットが発行された。発行されたクレジット量は 8,947ton (7 カ月間)。

## 2. 主要エネルギー指標

COUNTRY: Mongolia

(2015年)

(1) 一次エネルギー供給量		5 Mtoe
(2) 一人当たりの一次エネルギー供給		1.67 toe/人
(3) GDP当たりの一次エネルギー供給		0.42 toe/千ドル
(4) エネルギー自給率		301 %
(5) エネルギー起源CO <sub>2</sub> 排出量		17.2 百万CO <sub>2</sub> 換算ton
(6) 一人当たりエネルギー起源CO <sub>2</sub> 排出量		5.80 CO <sub>2</sub> 換算ton/人
(7) エネルギー源別構成率	石炭	69 %
	石油	25 %
	天然ガス	0 %
	原子力	0 %
	水力	0 %
	再生可能エネルギー等	6 %
(8) エネルギーの輸入依存度		-201 %
(9) 石油の輸入依存度		2 %
(10) 輸入原油の中東依存度		- %
(11) 原油の輸入先	第1位	(原油の輸入なし)
	第2位	
	第3位	

(出所) (1)～(4)および(7)～(9) : World Energy Balances 2017, IEA

(5)～(6) : CO<sub>2</sub> Emissions from Fuel Combustion 2017, IEA